

はなわ



Contents (主な内容)

平成30年埴町成人式	P 2~5
確定申告が始まります	P 6~7
内堀雅雄福島県知事が来町	P 10~11

「あの頃」にタイムスリップ

平成30年1月7日(日)に、平成30年埴町成人式が埴農村勤労福祉会館で行われました。式典終了後には、タイムカプセルの開封も行われ、参加者は、写真などの懐かしい品々に想いを馳せていました。



会場ではたくさんの笑顔が見られました

成人証書を受け取る新成人



「新たに活気を与える存在として、生まれ育った埴町に恩返しができるよう努めていきたい」と語った今野直人さん(台宿)の誓いのことば



大切な仲間と大切な記念日を祝いました



色鮮やかな晴れ着姿



タイムカプセルには何が入っているかな



小学校時代の仲間と再会



恩師の言葉に聞き入る新成人の皆さん



小さなお子さんもお祝いに駆けつけました



先生と一緒に記念撮影

109人が大人の仲間入り

晴れの門出に大輪の笑顔が咲く

20th Anniversary

新成人を祝う式典「平成30年成人式」が、1月7日(日)に埴農村労働福祉会館で行われ、109人の新成人が出席しました。出席者全員で国歌斉唱を行い、宮田秀利町長が式辞を述べた後、新成人者一人一人が紹介され、代表者4人に成人証書が授与されました。来賓には、恩師代表の藤田正巳先生も出席、新成人に励ましのことばを贈りました。また、成人を代表して今野直人さん(台宿)が「誓いのことば」を述べ、大越柚舞さん(台宿)、菊池敏幸さん(常世北野)が「二十歳の主張(4・5ページ)」を行いました。新成人の皆さんは、久々に再会した友人や恩師などと昔話に花を咲かせ、たくさんの笑顔を見せてくれました。

恩師から新成人へメッセージ



中学時代の恩師 藤田 正巳先生

感謝の気持ちを忘れず、常に前を向き成長を目指し、目標に向かって努力してください。命を大切に、人に優しく、自分に厳しく、かけがえない仲間を大切に、前向きに生きることで、幸せな人生を歩んでください。

無事成人となった私たちですが、決して自分一人の力で進んでこられたわけではありません。家族、友人、恩師、多くの人に支えられ、本日この晴れの日を迎えることができました。このような式典にご尽力くださいました皆さまに心から感謝申し上げます。

今から3年前、高校2年生の冬、進路を決めかねていた私に、ターニングポイントとなる出来事がありました。一つ目は、ずっと続けてきた部活のバスケットボール。最後の集大成となる試合に向けての練習中に大きなけがをしました。入院、手術となり、小学1年生から続けて頑張ってきた結果がこれかと挫折しかけていた私を温かく励まし見守ってくれた看護師さん、リハビリの皆さん、最後まで絶対にあきらめると毎日、学校、病院、リハビリに送迎してくれた両親のおかげで、仲間と共に最後のコートに立つことができました。2つ目は、祖父との突然

人生にはいくつかの岐路がある。先を見据え、頑張ることができると信じて生きていく。揺るぐことのない信念、覚悟、誇り、意思を胸に秘め強く生きていく。

二十歳の主張 (Okoshi Yuna)



「私の生きる道」 大越柚舞さん (台宿)

の別れでした。夜、いつものように「おやすみ」と言った祖父とは、それが最後の会話となりました。夕べまで元気だった祖父が、変わり果てた姿でそこにいます。あの冬の朝の寒さと悲しみと、何とも言えない喪失感はいつまでも忘れることはできません。何もできず立ちつくす私のそばで、息が途絶えた祖父の手をずっと握り、声をかけ、顔をさすり続けるいとこがいました。涙をこらえ、救急隊員に説明をし、応急処置と心臓マッサージを続けたいとは看護師です。「助けてあげたかった」と一言つぶやきました。祖父との別れの後、兄のところに子どもが産まれました。早産で未熟児だった甥は、NICUにいました。モニター越しで面会できるようになり、会いに行くと小さな体で一生懸命頑張っている姿がありました。たくさん点滴の管をつけ、保育器の中の小さな命を懸命に見守り、世話をする多くの看護師さんの姿がそこにはありました。その姿から目を離すことができず、ずっと追いついていました。

短い間に起きた出来事の中に、私は自分の進むべき道を見つけたような気がしました。人生には、いくつかの岐路があります。それが偶然なのか必然なのかは分かりませんが、

が、つらいこと、悲しいこと、うれしいこと、それが重なり合って自分の人生の道筋が見えてくる。先を見据え、頑張ることができると信じて生きていく。揺るぐことのない信念と覚悟、誇り、意思を胸に秘め、強く生きていきます。

これまで私を支え、応援してくださった全ての皆さまに感謝します。ありがとうございました。これからもよろしく願います。

二十歳の主張 (Kikuchi Toshiyuki)



「故郷とともに」 菊池敏幸さん (常世北野)

本日は、私たち新成人の門出を祝っていただくにあたり、このような盛大な式を開催して下さいます。誠にありがとうございます。また、町長さまをはじめ、ご来賓の皆さまからのお祝いのお言葉や激励のお言葉を頂戴しまして、誠にありがとうございます。

今、私たちは成人という人生の節目を迎えるにあたり、大人になったという自覚と責任を持ち、これから乗り越えて行かなくてはならない社会の波にも負けないように、夢や希望を持って歩んで行くという思いを新たにしたいです。

私は現在、茨城県大子町にあるエーコーという会社に勤めています。金庫を作っている会社で、家庭にも置くことのできる小型の金庫から、業務用の大型の金庫まで、幅広い種類の金庫を製造から販売まで自社で行っている会社です。私が所属しているのは、設計開発や図面の書き起こしのほか、製造の手配などを営業の担当者から依頼を受ける部署

社会人として精進を重ねる日々。町のことを考えながら取り組んでいる自分がいる。今後でも責任を持ちながら、少しでも埴町の力になれるよう、いろいろなことに挑戦していきたい。

です。また2年目ということもあり、目の前のできることから一つ一つ手を付けていく状態にあります。商品の開発・設計を任せられる日がつれても良いように、精進を重ねる日々を送っています。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私は、中学生から参加し、高校在学中も走ってきた「ふくしま駅伝」に今年度も参加し、選手として走りまわりました。しかし、社会人となり、仕事をやりながらだと、なかなか練習時間が取れないのが現状です。高校時代のようなストイックな練習もできず、何より1人だとできることが限られてしまいます。また、仕事から帰ってきてから練習をしようと思っても、疲れ切っていて練習ができない時期もありました。しかし、長距離走は継続して行わなければすぐに体力が衰えてしまうので、長期的に続けなくてはいけません。考え込んでいても何も解決しないため、なんとかスケジュールを合わせながら、できることをやって、本番に向け調整を行いました。また、昨年夏ごろからは、トレーニングも兼ねて週に1回、監督が小学生を対象に開いている陸上教室に参加しなれることがあれば指導をしたりしてきました。こうしたつながりもあり

新年度からは町のスポーツクラブに入り、指導者という形でその教室に迎えられることになりました。私は、陸上競技専門というわけではないので、専門的な知識はありませんが、専門外だからこそ、普通の人がどのように走ることに向き合っていくべきかなど、教えられることはたくさんあると思います。そして、近い将来、一緒に走る選手の発掘や逸材の誕生する場に立ち会えるかもしれないという、今まで自身が経験したことのない楽しみも増えました。

さらに、町の関係者の方とも関わる機会も増えたことで、今はまだほんの少しですが、町のことを考えることが取り組んでいる自分があることに気がきました。自身の楽しみとして捉えているからこそ、取り組んでいられることではあります。今後はさらに責任を持って取り組んでいきたいと思っています。そして、少しでもこの埴町の力になれるよう、いろいろなことにこれからも挑戦していこうと思っています。

結びになりますが、今日まで育てて見守ってくれた家族や地域の方々、そして今まで関わりを築いてきた全ての皆さまへの感謝をお伝えして、私の主張としたいと思います。本日は、誠にありがとうございます。

準備はお済みですか

所得税
住民税

確定申告が始まります

平成29年分の所得税の確定申告と、町・県民税の申告相談が、2月14日(水)から始まります。これは、平成29年1月1日から12月31日までの所得の状況を申告するもので、これにより納めていただく税額が決まります。なお、平成29年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や、税務署で確定申告をされた方は、所得税申告の必要はありません。

問い合わせ 町民課 課税係 ☎(43) 2113

申告が必要な方

申告をしなければならぬ方は、平成30年1月1日現在で、埴町に住所があり、次に該当する方です。

- ① 平成29年中に収入(所得)があった方。(収入がなくても、他の親族の扶養になっている場合を除き、その旨の申告が必要になります。)
- ② 医療費控除、雑損控除などを受ける方。
- ③ 年の途中で退職したため、年末

申告に必要なもの

給与、年金、報酬などがある方は、

- ④ 調整を受けられなかった方。住宅ローンで住宅を新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で、一定の要件に該当する方。
- ⑤ 営業、農業、報酬、不動産、年金、譲渡などの所得のある方。

※所得税の確定申告が必要ない方も、町・県民税申告は必要になります。

- 源泉徴収票。
- 生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金の納付額証明書など。
- 営業、不動産所得(地代、家賃)の明細書、収支内訳書など。
- 土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書および、その譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式などの譲渡所得がある方は、「年間取引報告書」などの書類。
- 所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳。



申告相談受付日程

- 会場 埴農村労働福祉会館(町役場北側)
- 受付時間 午前の部: 9時から11時
午後の部: 1時から4時

※2月25日(日)も「給与または年金のみの収入の方」を対象に申告相談を受け付けます。

受付月日	曜日	地区名
2月14日	水	給与または年金のみの収入の方
2月15日	木	給与または年金のみの収入の方
2月16日	金	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月19日	月	田代・大蕨・大畑・前田
2月20日	火	伊香・堀越・小高
2月21日	水	折籠・那倉
2月22日	木	矢塚・片貝
2月23日	金	川上1区・川上2区・中塚
2月25日	日	給与または年金のみの収入の方
2月26日	月	川上3区・川上4区・板庭
2月27日	火	真名畑・常世中野
2月28日	水	植田・竹之内
3月1日	木	水元・八幡・赤坂
3月2日	金	東河内・西河内
3月5日	月	台宿1区
3月6日	火	台宿2区・上石井
3月7日	水	上洪井・稲沢
3月8日	木	埴1区・埴2区・埴3区・埴4区
3月9日	金	埴5区・埴6区
3月12日	月	
3月13日	火	指定日に申告できなかった方
3月14日	水	
3月15日	木	

- 申告書の提出期限は3月15日(木)です。
- 給与または年金収入がある方は「源泉徴収票」を持参してください。
- 肉用牛売却の免税を受ける方は「肉用牛売却証明書」を持参してください。


・本人確認ができる書類

- 例1 マイナンバーカード
- 例2 マイナンバー通知カード+免許証など
- 例3 マイナンバーが記載された住民票+免許証など

スムーズな申告受付にご協力ください

医療費控除の申告をする方は、あらかじめ領収書を、病院別、人別に集計してください。また、農業所得を申告する方は、領収書や記録などの整理確認、計算をお願いします。

農業所得の申告は 収支計算が原則です



農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。記録・領収書などの整理をお願いします。

- 肉用牛売却証明書 ●農産物販売時の記録と出荷伝票
- 農産物の自家消費・事業消費 ●減価償却費の計算
- 年末の在庫(農産物・肥料・資材など)
- 経費(肥料・農薬など)の記録・領収書
- 農機具購入の際の契約書・領収書

ことができます。自宅で作成でき、自動計算で間違いも少ないので、ぜひご利用ください。

マイナンバーをお忘れなく

所得税等の確定申告書には、①マイナンバーの記載と②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。本人確認書類の例としては、次の書類がありますので、お忘れにならないようお願いします。

【例①】マイナンバーカード
【例②】マイナンバー通知カード(紙製)+運転免許証など

■問い合わせ
白河税務署 ☎0248-22-7111
※自動音声案内で2番を選択してください。

白河税務署からのお知らせ

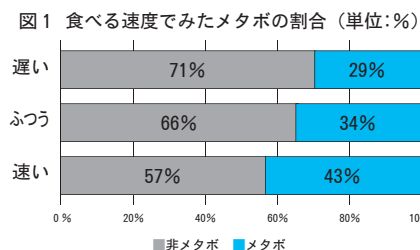
- 申告書作成・提出会場を開設します
- 開設期間: 2月16日(金)~3月15日(木)
- 開設時間: 午前9時~午後4時
- 開設場所: 白河市産業プラザ人材育成センター2階
- その他: 土・日は開催しません。会場では、手引きやパソコンを利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただきます。申請書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合がありますので、時間に余裕を持って、なるべく早めにご来場ください。
- パソコンで確定申告
パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書等を作成し、印刷して郵送などにより提出す

(※1) 特定健診は、心臓病や脳卒中などの発症を予防することを目的とし、その原因となる動脈硬化(血管の老化)のリスクを見極めるため、メタボリックシンドロームに着目した健診です。

(※2) メタボリックシンドロームの判定は、腹囲(男性:85cm以上、女性:90cm以上)に加え、次の3項目のうち、2項目以上該当で、「メタボ」判定、1項目該当で、「メタボ予備群」判定となります。

- ①血圧:収縮期 130 mm Hg 以上または/かつ拡張期 85 mm Hg 以上
- ②血糖:空腹時血糖 110 mg / dL 以上またはHbA1c6.0%以上
- ③脂質:中性脂肪 150 mg / dL 以上または/かつHDLコレステロール 40 mg / dL未滿

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115



平成29年度埼玉県特定健診の問診でも、29%の人が「人と比較すると食べる速度が速い」と答えています。図1をご覧ください。食べる速度のこと

■早食いはメタボのもと
私たちは、食べ始めてから15分から20分後に満腹を感じるようになるため、早食いをし、その前に食べ終えてしまうと必要以上に食べ過ぎています。

あなたは、1回の食事に何分くらいかけていますか。大切だと分かっているにもかかわらず「ゆっくりよく噛む」という習慣。今月は、町の特定健診(※1)結果から「食べる速度」に注目して紹介します。

■ゆっくり食べる習慣がけがまじょう
【ソツ1】よく噛んで食べる
ひと口の量を減らし、噛む回数を増やす。噛んでいる間は、箸を置く。噛みごたえのある食べ物は、ひと口30回を目安によく噛んで食べる。
【ソツ2】会話を楽しむ
人と一緒に会話しながら食べ、周りのペースに合わせて食べる。
日々、時間に追われ、急いで食事をとりがちですが、ご自分の腹八分目を見逃さないよう、夕食やおやつなど時間に余裕がある時から、よく噛んでゆっくり食べる習慣を身に付けましょう。

のメタボ(メタボおよびメタボ予備群(※2))の割合をみると「速い」と答えた方は43%、「ふつう」は34%、「遅い」は29%です。食べる速度が速いほど、メタボの割合が高くなっていることが分かります。



埜町消防団 出初め式 無火災への誓いを新たに

■消防協力団体感謝状

- ・稲沢区 様(戸井田栄一区长)
 - ・台宿一区 様(矢吹 兼治区长)
- (平成29年9月8日に発生した台宿地区内での行方不明者捜索の協力団体)

■消防庁長官表彰 退職団員報償

- ・石井 泉 様(第5分団第2班)
- ・戸井田耕治 様(第5分団第5班)
- ・近藤 元広 様(本団)
- ・松本 修 様(第3分団)
- ・神永竜太郎 様(第4分団)
- ・金澤 貴広 様(第5分団)
- ・生方 秀敏 様(第3分団第3班)
- ・鈴木 学 様(第4分団第1班)
- ・大竹 孝和 様(第1分団第1班)
- ・松本 朗 様(第3分団第1班)
- ・小峰 尚貴 様(第4分団第3班)
- ・鈴木 隆典 様(第1分団第4班)
- ・江田 敦 様(第5分団第1班)
- ・下重 広次 様(第2分団第3班)
- ・藤田 英留 様(第1分団第3班)
- ・生方 幸教 様(第2分団第4班)
- ・海野 芳洋 様(第1分団第3班)
- ・鈴木 誠一 様(第4分団第4班)

■無火災分団表彰

- ・第3分団(羽田 宗春分団長)
- ・第4分団(深谷 兼次分団長)
- ・第5分団(大越 裕一分団長)

■住民の生命・財産を守る
平成30年埜町消防団出初め式が、1月6日(土)に行われました。消防団員380人が町営体育館から埜町役場まで町内行進を行い、宮田秀利統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。その後、埜農村勤労福祉会館で式典が行われ、統監訓示、木田団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員18人に報償(銀杯)が伝達。そのほか、消防協力団体へ感謝状、無火災分団に表彰状が贈られました。
式典の最後には、藤田副団長が誓いの言葉を述べ、団員たちは無火災への誓いを新たにしました。なお、感謝状、報償伝達者、表彰状受賞者は左記のとおりです。



消防協力団体感謝状を贈呈された稲沢区(戸井田栄一区长◎)と台宿一区(矢吹兼治区长◎)



宮田秀利統監(町長)から観閲を受ける団員

新刊案内



「決断。全盲のふたりが、
家族をつくるとき」

大胡田 誠・大石 亜矢子/著
(中央公論新社)

目が見えないという不安を抱えながらも「決断」し、自らの手で幸せをつかみ取っていく2人の姿から、踏み出す勇気をもらえます。

【図書館の開館・休館情報(2月)】

- 開館時間 火曜日から土曜日...午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日...午前10時から午後5時まで
- 休館日 5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、28日(水)
※2月28日(水)は、月末整理日のため休館とさせていただきます。

図書館情報

2月の
テーマ

愛の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-10808)



「くまとやまねこ」
湯本 香樹実/文
酒井 駒子/絵
(河出書房新社)

●ものがたり

大切な友達の小鳥を失くしたくま。森の動物たちは、くまの心に寄り添ってはくれません。そして、くまは心を閉じてしまいます。しかし、くまの悲しさを分かってくれるねこの出会いがあり…。大人の方におすすめの愛の絵本です。



【記者】

この1年間で、知事が一番感動されるなど、最も明るくと思われるニュースはありますか。

【知事】

感動し、心を振るわせるような出会いが、県内、県外、国外においてたくさんありました。あえて一つ申し上げますと、先週、塙町を訪問し、そこで常豊小学校の子どもたちと交流しました。常豊小学校は児童数40人ほどの小さな学校で、実は来春、塙小学校に統合され廃校になる学校です。その40人の子どもたちが、合唱やよさこいなどのパフォーマンスを一生懸命に披露してくれました。講堂のようなところで拝見したのですが、声の出し方や迫力が100人ぐらいいるのではないかと思います。元気がいっぱい、明るくパフォーマンスを披露してくれました。それを見て非常に感動したことに加えて、子どもたちが、「来年の春で自分たちの母校である小学校がなくなってしまふ。すごく寂しい、辛いけれど、新しい小学校に行くと、新しい友達をつくり、新しい生活を始める、これが自分にとっての楽しみであり、この仲間と一緒に新しい小学校に行っても頑張りたい」という話をしてくれました。母校がさまざまな事情でなくなってしまうことの寂しさと辛さを乗り越えて、新しい環境に適応して頑張っていくという子どもたちの思いを聞いて、これは、我々大人にとってもすごく響く考え方だと思いました。福島県はまだまだ難しい課題や困難な問題、新しい課題がどんどん出てきますが、それを乗り越えて、また次のステージを作っていくことが、塙町の小学生と同様に、現役世代である我々の大事な使命、ミッションであるということを感じました。日々大変なこともたくさんありますが、このようなさまざまな出会いの中で、むしろ、皆さんからパワーをいただきながら、塙町の小学生のパワーに負けないように、知事も頑張らなければと考えています。

(平成29年12月25日 年末記者会見より)



児童たちの質問にひとつひとつ丁寧に答える内堀知事

知事が「2017年で最も感動した出来事」として記者団にコメント

内堀雅雄 福島県知事が来町 常豊小学校・幼稚園の子どもたちと交流

3月に閉校・閉園を迎える子どもたちと交流

内堀雅雄福島県知事が、平成29年12月21日(木)に常豊小学校を訪れ、児童らと交流しました。内堀知事は、宮田秀利町長との意見交換会のために来町し、併せて、3月末で閉校・閉園を迎える同校を訪問しました。

知事にパフォーマンスを披露

園児4人、児童42人が知事を拍手で迎え、3・4年生が元気いっぱい、よさこい踊りを披露しました。その後、全員で「すてきな友達」を合唱しました。

また、知事への質問タイムも設けられ、子どもたちからの「どうして知事になったのですか」「休



よさこい踊りのほか、全員で「すてきな友達」を合唱しました

知事にとって最も感動した出来事に

児童たちは「学校がなくなってしまふのは寂しいけど、常豊の間と一緒に、新しい学校でも頑張りたい」と、閉校・閉園を前に知事に思いを伝えました。知事は「みんなは、ずっと友達。3月末に閉校してしまふますが、この学校で学んだことや遊んだこと、大切な仲間がいることを忘れずに、新しい学校・環境でも頑張ってほしい。みんなのために、知事も頑張ります」とエールを送り、子どもたちとハイタッチを交わしました。

この日の出来事は、平成29年12月25日(月)に県庁で行われた年

末記者会見で、知事が「2017年で最も感動した出来事」として語られました。知事は「常豊小学校のパフォーマンスなどに非常に感動しました。自分たちの母校がなくなってしまふけど、新しい環境で頑張っていきたいという子どもたちの思いは、我々大人にもすごく響く考え方。塙町の小学生のパワーに負けないよう知事も頑張ります」とコメントしていました。なお、知事年末記者会見の様子は、福島県ホームページ内「ふくしまからチャレンジはじめよう。」福島県知事内堀雅雄のページからご覧いただけます。(知事コメントは左記のとおり)



はなわ スポーツクラブ通信 2月号

はなわスポーツクラブでは、一人でも、仲間同士でも参加できる教室を開催しております。お気軽に見学にいらしてください。

カローリング大会結果報告

1月14日(日)、町内外から10チームが参加し、第6回塙町長杯(第8回B&G塙海洋クラブ)カローリング大会が開催されました。結果は以下の通りです。

- 優勝 須賀川カローリング愛好会(須賀川市)
- 準優勝 楽天(塙町)
- 第3位 常豊(塙町)



※はなわスポーツクラブでは、毎週金曜日、午前9時30分から塙町営体育館でカローリング教室を行っています。体育館用シューズ・飲み物をご持参ください。

グラウンド・ゴルフ大会参加者募集!

冬期間の町民の健康増進に寄与するとともに、生涯スポーツ「グラウンド・ゴルフ」の普及、愛好者の親睦と交流を図るため、第8回塙町B&G海洋センターはなわスポーツクラブ室内グラウンド・ゴルフ大会を開催します。入賞した皆さんには、賞状と賞品をご用意しています。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日時 2月21日(水)午前9時30分
- 場所 塙町営体育館アリーナ
- 参加費 無料(初心者大歓迎)
- 申込先 はなわスポーツクラブ(2月9日締切)



小学生バドミントン大会参加者募集!

小学生会員向けのバドミントン大会を開催します。寒くなって足が遠のいている小学生の皆さん、参加をお待ちしています!

- 対象 小学生(スポーツクラブ会員)
- 日時 3月9日(金)、3月16日(金)午後4時30分から午後6時
- 場所 塙町営体育館アリーナ
- 参加費 無料
- 申込先 はなわスポーツクラブ(2月13日締切)



いますぐ検索!

はなわスポーツクラブ

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



NPO法人はなわスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
塙町大字塙字桜木町80(塙町営体育館内)
☎0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com

2月のなかよしルーム参加者募集!

2月のなかよしルームは「チョコを使ったスイーツ作り」です。みんなで甘くておいしいチョコスイーツを堪能しましょう!

- 日時 2月16日(金)午前10時から11時30分
- 場所 塙町公民館2階和室
- 参加費 1家族300円(材料費)
- 持ち物 飲み物・食器
- 申込先 塙町公民館 ☎43-0320



学校支援ボランティア音楽会—笹原幼稚園・常豊幼稚園—

1月15日(月)、学校支援ボランティア「しる・ヴ・ぶれ管楽合奏団(代表渡邊雅男氏)」による演奏会が、笹原・常豊の両幼稚園で開かれ、園児達にもなじみ深いアニメソングなど10数曲が演奏されました。目の前で披露された管楽器3重奏の本格的な響きに、園児らは目を輝かせ、夢中になって聞き入っていました。



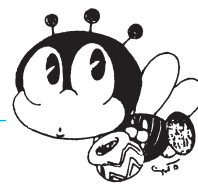
学校支援ボランティア募集中

現在、託児や読み聞かせのできるボランティアを募集しています。あなたの特技を生かし、地域のために活躍してみませんか。詳しくは、生涯学習課(43-2644)までご連絡ください。

**文化財防火デーに伴う
火災防衛訓練を実施**

「文化財防火デー(毎年1月26日)」に伴う火災防衛訓練を、1月21日(日)に指定文化財の湯舟観音堂(山形)で行いました。観音堂近くの山林から火煙が上がっているとの想定で訓練は始まり、初期消火体制とエリアメールによる緊急情報配信について確認を行いました。

なお、地域の住民の方を対象とした消火器の取り扱い訓練も併せて行い、塙分署員の指導により予防消防への意識を高めました。



マナビィ はなわ

~塙町生涯学習だより~ 2月号
発行: 塙町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎43-2644

■塙町公民館

☎43-0320



みんなでそり滑りをしたよ!下まで競走だ!



火を灯し、歌ったキャンドルファイヤー



スノーシューハイキング



参加者全員で雪山にワーッ!

1月13日(土)・14日(日)、はなわ探検隊は、那須甲子青少年自然の家で第8回活動「お泊まり探検」を行いました。到着してすぐに、工作用紙を切って紙ブーメラン作りを行いました。微妙な羽根の調整を行うと円を描いて戻ってくるブーメランを飛ばすことができました。

昼食後は、雪遊びを行いました。そり滑りやかまくら作りなど、それぞれ思い思いの活動を楽しみました。夕食後には、歌やゲームを交え、キャンドルファイヤーを行い、初日の夜を楽しみました。

2日目は、スノーシューを装着してのハイキングを行い、白河高原の景色を眺めました。昼食の後にもスキーや雪遊びを行い、隊員達は盛りだくさんの2日間を満喫しました。

はなわ探検隊 第8回活動 —お泊まり探検、たくさん遊んだよ!—

in 国立那須甲子青少年自然の家

プレママ・プレパパ・赤ちゃんに贈る小さなおはなし会

1月12日(金)、塙町立図書館で、「プレママ・プレパパ・赤ちゃんに贈る小さなおはなし会」が開催されました。今回の読み聞かせの本は、赤ちゃん向けの『ばんばんぱん』と『できたかな まーだかな』、保護者向けの『あいしているから』の3冊。聞き手に語りかけるような読み聞かせに、参加者は物語、の世界に引き込まれていました。

塙町立図書館では、毎月1回、午前10時から30分程度、小さなお子さん、これから出産を迎えるお母さん・お父さん、新しく家族が増える皆さんへのおはなし会を開催しています。お子さんへの読み聞かせの参考にもなりますので、ぜひご参加ください。

■問い合わせ 塙町立図書館 ☎(43)0808



読み聞かせに耳を傾ける参加者

情報

募集

国有林モニター

関東森林管理局

関東森林管理局では、国有林野事業の運営などについて国民の皆さまにご理解いただくとともに、ご意見・ご要望などを聞き、国有林野の管理経営に役立てていくため「国有林モニター」を募集します。国有林モニターの皆さまには、国有林の広報誌などを定期的にお送りし、アンケートに回答いただきます。また、年に1回、国有林モニター会議・現地視察への出席などをお願いいたします。募集人数は70人程度、依頼期間は平成30年4月から2年間です。国有林野事業に関心のある20歳以上

(平成30年4月1日時点)の方が応募いただけます。詳細は、関東森林管理局ホームページをご覧ください。
(<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kikaku/kokuyurimonitora.html>)

お問い合わせ
関東森林管理局国有林モニター担当係(企画調整課内)
☎027(210)1150

埴町子育てサロンスタッフ

健康福祉課

町では、毎月子育てサロンを開催し、子育てに奮闘しているお母さんたちを応援しています。お母さんたちが楽しみながら子育てをし、地域全体で応援するために子育てサロンのスタッフを募集します。
■応募資格および募集人数
・地域の子育てに関心があり、子どもと遊ぶのが得意で、運転免許証をお持ちの方(男

女は問いません)。
・20人程度
■内容
・参加親子同士の交流のお手伝い
・親子遊びの補助
■報酬
埴町が定める報酬額

募集期間
平成30年2月9日(金)まで(午前9時から午後5時)
※履歴書と運転免許証の写しを持参してください。
■選考方法
書類審査および面接
■お問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

八溝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員

総務課

平成26年1月27日、埴町と栃木県大田原市、那須塩原市、那須町、那珂川町、茨城県大

子町、棚倉町、矢祭町は大田原市を中心市として、2市6町を圏域とする「八溝山周辺地域定住自立圏」を形成しました。この圏域の具体的な取り組みを記載する「定住自立圏共生ビジョン」を策定するにあたり「定住自立圏共生ビジョン懇談会」の委員2人を募集します。
委員の任期は、委嘱した日から2年です。会議は、年々3回程度、大田原市内で開催される予定で、原則として平日(日中)に開催され、会議の都度、委員謝金をお支払いします。委員の資格は、埴町に3年以上お住まいで、運転免許証を所持し、ご自分で会場まで往復できる方を対象とします。詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ
総務課 企画情報係
☎(43)2111

おしらせ

「はぴ福なび」出張登録会

ふくしま結婚・子育て応援センターでは、スマートフォンやパソコンで、条件の合うお相手を紹介するオンライン型の結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の出張登録会を開催します。結婚したいあなたを福島県が応援します。ぜひご参加ください。
■日時
平成30年2月18日(日) 午前10時30分から午後4時

対象者

20歳以上の独身男女
■場所
マイタウン白河

相談

原子力損害賠償に係る巡回法律相談

県南地方振興局

福島県では、福島県弁護士会、福島県不動産鑑定士協会と連携し、無料の相談会を実施しています。請求手続きなどについて、不明な点など、どなたでもご相談いただけます。相談時間は30分で事前の予約が必要です。
■日時
平成30年2月22日(木) 午後1時30分から午後3時45分

場所

白河商工会議所
事前予約受付番号
☎024(521)8216

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

住民基本台帳法の規定に基づき、閲覧状況を毎年1回以上公表することが規定されています。

平成28年11月1日から平成29年10月31日までの閲覧状況を公表します。

開示請求をした国、地方公共団体等および閲覧申請をした法人の名称	請求事由の概要	閲覧の年月日	閲覧にかかる住民の範囲
総務省総合通信基盤局電波部	電波利用環境に関する意識調査	平成28年12月14日	大字埴の18歳以上の男女
金融広報中央委員会 会長 本家正隆 (日本銀行情報サービス局内)	家計の金融行動に関する世論調査	平成29年3月23日	大字埴・上石井の20歳以上の男女
内閣府大臣官房政府広報室	国民生活に関する世論調査	平成29年6月14日	大字埴の18歳以上の男女
福島県総務部県民広聴室	福島県政世論調査	平成29年7月26日	大字埴の15歳以上の男女
自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所	自衛官および陸上自衛隊高等工学校校の生徒の募集事務	平成29年10月17日	町内の平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの男女および平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの男子
警察庁生活安全局少年課	青少年を被害から守るための意識調査	平成29年10月25日	町内の平成11年4月2日から平成17年4月1日生まれの女子

お問い合わせ 町民課 住民係 ☎43-2114

おくやみ申し上げます

12月16日から1月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
菊地 親光 ㇿ	89歳	上石井
菊池美代子 ㇿ	66歳	板庭
近藤忠二郎 ㇿ	96歳	常世北野
青砥 森藏 ㇿ	75歳	伊香
角田 榮利 ㇿ	93歳	川上
藤田 美里 ㇿ	22歳	上渋井
近藤 愛子 ㇿ	93歳	常世北野
戸井田久弥 ㇿ	84歳	台宿
鈴木 正徳 ㇿ	86歳	木野反
白坂 弘 ㇿ	86歳	上渋井
金川 清子 ㇿ	93歳	常世中野

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)		片貝分館	
測定場所	測定値	測定日	測定値
埴町役場	0.07	1/11	0.08
道の駅はなわ	0.07	1/11	0.09
上渋井集会所	0.08	1/11	0.08
台宿分館	0.09	1/11	0.09
稲沢集会所	0.09	1/11	0.09
上石井分館	0.09	1/11	0.09
吉成運送第2倉庫前	0.09	1/11	0.12
伊香分館	0.08	1/11	0.10
古宿屯所前	0.09	1/11	0.09
高城地区公民館	0.08	1/11	0.08
真名畑分館	0.10	1/11	0.07
常豊地区公民館	0.07	1/11	0.09

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ 日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

Town Topics



コーラスはなわの祝演が新春交歓会に華を添えました

新春の喜びを分かち合う

—平成30年塙町新春交歓会—

1月5日(金) 平成30年塙町新春交歓会が、塙農村勤労福祉会館で行われ、約150人が参加しました。コーラスはなわの祝演が会場を盛り上げ、町へ多額の金員を寄附された佐川和則さん(大阪府)への感謝状が披露されました。また、宮田秀利町長をはじめ、来賓の皆さまが年頭のあいさつを述べ、和やかに歓談となりました。参加された皆さんは、新年のあいさつを交わすとともに、平成30年が飛躍の年となるよう新春を祝い合いました。



鈴木駅長と園児、児童たちの手により山つつじが植樹されました



ネモトシャクナゲに土をかける福島民友新聞社の柳沼専務と宮田秀利町長



4人の園児・12人の児童が参加しました



花いっぱい街づくり宣言をした小松心葉さんと下重練人さん

合格祈願米で志望校合格へ

—JA東西しらかわが塙中学校3年生に「みりよく満点米」を贈呈—

1月19日(金) JA東西しらかわから塙中学校3年生74人への合格祈願米「みりよく満点米」贈呈式が、同校で行われました。高校受験を控えた3年生の合格を祈願し、山本不動尊(棚倉町)で祈禱を受けたお米が、代表生徒3人(笹嶋隆希さん、鈴木未来さん、大森麻央さん)に贈呈され、大森さんが「みりよく満点米を食べて志望校に合格できるよう頑張ります」と、お礼の言葉を述べました。今年で10回目となった合格祈願米の贈呈。皆さん、志望校合格を目指して頑張ってください。



1人1キロのみりよく満点米が贈呈されました



塙工業高ならではの特色ある発表がおこなわれました

ものづくりの成果・魅力を発表

—塙工業高校で「第27回課題研究発表大会」—

1月23日(火) 塙工業高校の「第27回課題研究発表大会」が同校体育館で行われました。専門的な知識と技術の深化・総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を図ることを目的に行われ、7つの課題研究が発表されました。会場には、塙中学校2年生も見学に訪れ、工業高校ならではの発表に関心を寄せていました。審査の結果「携帯用口ケットストープの製作」(機械科:瓦吹勝稔さん、鈴木哉瑠さん、小坂橋淳也さん、藤田征志さん、鈴木祥史さん、穂積達樹さん)が最優秀賞に選ばれました。



パンジーに土をかける園児・児童たち



植樹リレーが行われました

町を花と笑顔でいっぱい

—“市町村の花”花壇プロジェクト完成セレモニー—

1月18日(木) 県内の市町村に各自自治体の花を植える「ふくしまを花で飾ろう『市町村の花』花壇プロジェクト」が、道の駅はなわで行われました。セレモニーには、宮田秀利町長、鈴木公雄道の駅長、福島民友新聞社の柳沼幸男専務、常豊幼稚園園児と同小1・2年生が参加。花壇には、県の花ネモトシャクナゲと町の花山つつじに加えパンジーが植えられました。セレモニーの最後には、小松心葉さん(1年)と下重練人さん(2年)が「花と笑顔であふれる町にします」と、花いっぱい街づくり宣言を行いました。本プロジェクトは、農林中央金庫などによる「復興支援協定」の協力により、ネモトシャクナゲと自治体の花を植えた花壇を整備するもので、塙町で県内50カ所目の花壇完成となりました。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。



このコーナーでは、東京塙会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

私の住む街Now

宮崎 昌弘さん

神奈川県横浜市在住(常世北野出身)

-Vol.35-

私の生まれ育ったところ

皆さん、こんにちは。東京塙会の宮崎県と申します。1965年(昭和40年)に常豊小学校を卒業、18歳で上京し、早くも46年が過ぎました。東京都4年、川崎市16年、栃木県下野市23年、横浜市泉区2年、そして2016年12月から横浜市南区に落ち着きました。鎌倉街道、大岡川、市営地下鉄ブルーライン、京浜急行が並走するこの街を「終の住処」として選び、1年も経たないうちから、心身ともにすっかり溶け込めました。ある日、長めの散歩の途中、港の見える丘公園に隣接する「大佛次郎記念館」の関連資料展示コーナーで、私が子どもだった頃、塙

町長であった金沢春友さんの著作を目にしたとき、不思議なご縁を感じました。国際色豊かな南区は、12.65km²の面積に195,048人が居住し、横浜市で一番人口密度が高い住宅地です。四方八方に海あり、丘あり、横浜市最古のお寺(弘明寺)あり、入場無料の野毛山動物園あり、横浜スタジアムや中華街にも歩いて行けます。伊勢佐木町はすぐそばで、さらに足をのばせば、テレビドラマのロケ地として、しばしば登場するランドマークタワー、観覧車、赤レンガ倉庫、インターコンチネンタルホテル、山下公園、マリントワーなどがあります。

横浜駅にも地下鉄で10分、安く美味しい飲み屋さんを目移りします。下戸の私なら、500円でお釣りがくる「ハッピーアワー」は、お年寄りから若者、外国人の方まで大人気です。

これまで、私は生まれ育った塙町から離れたり近づいたり、また離れたりましたが、仕事の早帰りや祝休日、明るいうちから一人で「ちょい飲み」し、ほろ酔い気分になるにつれ、塙町への想いは募るばかりですし、ますます鮮明な記憶として浮かんでいきます。

還暦を過ぎたあたりから、常豊小学校で共に過ごした関東在住の同級生や後輩たちと飲む機会が増えました。合言葉は「いつまでも健康ではられないから、元気なうちに会おう!」です。

今年3月末をもって、常豊小学校は廃校となりますが、学び、遊んだ年月は永遠です。私たちにあって、塙町で生まれ育った十数年間、いつまでも濃密で決定的な、刻み込まれた体験なのです。

いつか横浜で、私の命が枯れたとしても、心は必ず塙町に還っていくのだと信じています。皆さん、そのときは一緒に遊んでくださいね。

【次回は、東京都足立区在住の藤田重美さんです。】

いつまでもお幸せに

—2組に塙町結婚御祝金を贈呈—

塙町結婚御祝金贈呈式が、12月22日(金)に役場応接室で行われ、宮田秀利町長が戸井田直人さん・莉奈さん夫妻(川上)ほか1組に結婚御祝金を贈呈しました。結婚御祝金贈呈者は、今回の2組を含め、121組になりました。町では、結婚し塙町に定住する方を応援しています。皆さん、いつまでもお幸せに。



宮田秀利町長から結婚御祝金を贈呈された戸井田さん夫妻

■結婚御祝金贈呈者
戸井田直人さん・莉奈さん夫妻(川上)
佐藤聖也さん・麻莉子さん夫妻(台宿)

随想リレー

お待ちかね!
あなたの出番です。

-Vol. 339-

よしだ まさひろ
吉田 昌弘さん(本町)

職 業：自営業
趣 味：パソコン
好きな言葉：適当



Yoshida Masahiro

「CM大賞でダリアをPR」

こんにちは。本町で文具店を営んでおります、吉田昌弘と申します。今回、随想リレーを書かせていただくことになりました。随想リレーは2回目になります。最近、私はパソコンソフトを使っての映像作成に傾倒しており、日夜動画を作成する勉強をしています。学ぼうと思ったきっかけは、毎年、塙町役場と商工会青年部で出展させてもらっている福島CM大賞です。今年で5回目の出展となりました。毎年、どんなテーマで作品を作るか悩みますが、やはり塙町といえばダリアだと思います。ダリアという花をここまで研究して、洗練させ関東方面に卸せるレベルまで育て上げた関係者の皆さんは本当に凄いと思います。生産者の想いと育て上げられたダリアの花が、末端の消費者の生活に彩りを加え、日常生活を豊かなものにしてくれる。そんなイメージを映像に出来たらいいなと思い作成しました。収録会場には役場から課長、職員、青年部から6人の参加(今までで一番多



塙のダリアをPRするため、福島CM大賞に出展しています(左端が吉田さん)

【次回は星浩章さん(大町)です】

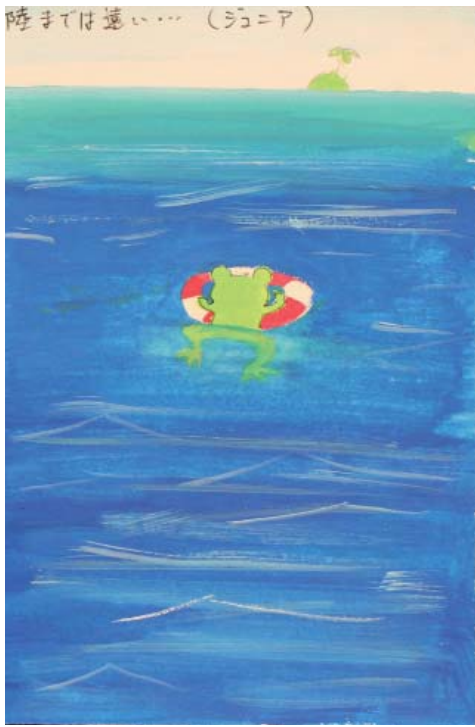
かったです)で、そんな想いをステージの上から会場の皆さまにPRすることができました。見させていたただいた他の自治体の作品はどれもレベルが高く、残念ながら塙町のCMは、賞を受賞するには至りませんでした。ですが、ダリアといえば「塙町」というイメージは、広く地域内外に浸透しております。凄いことだと思います。昨今、地域ブランドという言葉がよく耳にしますが、まさに塙町にとってダリアが地域ブランドなのではないでしょうか。今後もイベントや映像を通して、町とダリアのPRに少しでもお役に立てれば私も嬉しいのです。

こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届け出

出生児名 父・母 月/日 住所
松田 俊平 くん 雄 三・ 悠 12/11 大 町





◆大賞 「陸までは遠い…」
篠崎 杏夢さん (いわき市)

第23回はなわハガキ漫画グランプリ審査結果

大賞は13歳の中学1年生が受賞

全国から882点の応募大賞はジュニアから選出
第23回はなわハガキ漫画グランプリ(テーマは「海」)の審査会が、1月17日(水)に湯遊ランドはなわで行われました。漫画家の和田恵秀審査員長をはじめ、15人が厳正な審査を行った結果、篠崎杏夢さん(いわき市)の作品が大賞に選ばれました。ジュニアの大賞受賞は、昨年に引き続き、通算4回目の快挙です。大賞作品をはじめ、入賞作品や応募作品は、塙町コミュニティプラザに展示されていますので、皆さんぜひご覧ください。



◆審査員特別賞
「埋め立て地」
中尾 忠明さん(愛知県春日井市)



◆優秀賞 「いい湯だなあ」
佐藤 圭子さん(東京都荒川区)



◆優秀賞(ジュニア)
「とびうおたちのパラダイス」
戸井田泰知さん(台宿)

第23回はなわハガキ漫画グランプリ審査結果

- 大賞
篠崎 杏夢さん(いわき市)
- 優秀賞(一般)
佐藤 圭子さん(東京都荒川区)
- 優秀賞(ジュニア)
戸井田泰知さん(台宿)
- 審査員特別賞
中尾 忠明さん(愛知県春日井市)
※その他入選作品 15点



審査員長
和田恵秀先生

テーマは「海」

今年も力作ぞろいで、素晴らしい作品に巡り合うことができました。改めて「子どもたちの発想や色づかいには敵わないな」と感じました。来年も楽しみにしています。

●休日の当番医

2月4日(日)	和田 医院 ☎ 3 3 - 2 0 1 2	2月25日(日)	おひら整形外科クリニック ☎ 3 3 - 9 4 6 8
2月11日(日)	大木 医院 ☎ 3 3 - 2 4 2 4	3月4日(日)	塙 厚生病院 ☎ 4 3 - 1 1 4 5
2月12日(月)	深谷クリニック ☎ 3 3 - 3 2 2 3	3月11日(日)	木村 医院 ☎ 4 6 - 3 5 2 8
2月18日(日)	車田 病院 ☎ 4 3 - 1 0 1 9	3月18日(日)	あらまちクリニック ☎ 3 3 - 8 0 1 8

●今月の納税等

国民健康保険税 8期
後期高齢者医療保険料 7期
納期限 2月28日(水)

◆口座振替日は2月26日(月)です。

●町の人口 9,004人(1月1日現在)

男性 4,433人(-11) 世帯数 3,309世帯(+8)
女性 4,571人(-3) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

所得税の確定申告無料相談会を開催します

東北税理士会白河支部で、所得税の確定申告無料相談会を開催します。

- 日 時:平成30年2月16日(金)
午前10時から午後4時
- 場 所:白河産業プラザ・人財育成センター
- その他:事前予約は必要ありません。申告書などに関する関係書類をお持ちください。
- 問い合わせ:0248-27-0316

編集後記

▼めでたく成人を迎えられた皆さん、誠におめでとございます。毎年、色とりどりの袴や振り袖姿、何より皆さんの晴れ晴れとした笑顔を見ることが出来る場に立ち会えることは、本当に幸せな時間です。中学校を卒業して5年。長いようで短い時間だと思います。学業に励む方もいれば、すでに社会人として活躍している方もいると思います。それぞれ進む道は違いますが、仲間は大切に、それぞれの夢に向かって頑張ってください。▼紙面でもお伝えしましたが、内堀県知事が常豊小学校を訪れました。内堀県知事の年末記者会見でもあったとおり、子どもたちのパフォーマンスは素晴らしく、何事にも一生懸命取り組む姿に、私も刺激を受けました。私も子どもたちに負けないよう頑張ろうと思えました。(松)

発行・編集/塙町役場 〒963-1549
印刷/佐藤印刷所 福島県白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FAX(02447)431211